

(様式1)

令和5年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 026	提案機関名 J A全農神奈川県本部
要望問題名	水稻多収品種の導入に向けた試験の継続について
要望問題の内容	【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】 <p>本会の主要取引先である県学校給食会からは、神奈川県産米の使用量は3,500～4,000 t / 年と要望されているが、現状は需要量に対して供給量を満たせていない。さらに、今後も開発等による水田面積減少をはじめとした生産基盤縮小が想定され、大幅な生産量増は見込めない。</p> <p>また、集荷数量目標のもと行われる県学校給食会との価格交渉の結果が神奈川県産米の相場を形成し、生産者手取りに直結しているため、県学校給食会の要望に添った生産・集荷が必要となる。J Aグループで集荷拡大に向けた取り組みは実施しているものの、この状況が続けば生産者手取り低下を招き、本県の水田農業衰退に拍車がかかることが想定される。</p> <p>このような状況のなか、反あたりの収量が多い多収品種「ほしじるし」の本県への導入を学校給食会より要望されているため、中生多収品種としての試験に引き続き取り組んでいただき、県下の実情にあった適切な栽培体系をお示しいただきたい。</p>
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産技術部
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 作物の高品質・安定生産技術の開発		
対応の内容等	現在、上記試験研究課題の中で水稻多収品種「ほしじるし」の栽培試験に取り組んでおり、作期、栽培特性、施肥体系等の調査結果を情報提供します。		
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備考			